

→以降の欄は、開校に際し校歌を制定した場合に記載してください。

No.	校名	開校年月	開校に際し、校章を制定したか否か いずれか選択	校章	決定方法 いずれか選択	対価の 支出方法 いずれか選択	金額	決定の経緯、校章の由来など
【記載例】	川島町立西中学校	平成5年4月	<input checked="" type="checkbox"/> 制定した <input type="checkbox"/> 制定していない		<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 専門家に依頼 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 謝金 <input checked="" type="checkbox"/> 報償品 <input type="checkbox"/> 委託料 <input checked="" type="checkbox"/> その他()	・採用作品 1点 20,000 円 ・入選作品 14点 2,000 円 ・佳作作品 30点 1,000 円	○応募数 310点(一般応募14点、生徒応募296点) 入選15点、佳作30点、選外265点 ○採用 小島孝氏 ○校章のいわれ 1.全体の形の上から丸をベースに川島町の「川」の字を図案化している。 2.細かな形の上から和を持った心の丸い人間に成長されるよう願いが込められている。 川と西中の文字が重複している意味は、恵み豊かな自然の中で共に手を携えて生きる誠心を表している。
1	狭山市立狭山台小学校	平成22年4月	<input checked="" type="checkbox"/> 制定した <input type="checkbox"/> 制定していない		<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 専門家に依頼 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 謝金 <input type="checkbox"/> 報償品 <input type="checkbox"/> 委託料 <input type="checkbox"/> その他()	商品券1万円	○応募数 37作品 ○校章の由来 狭山台のけやき並木を基調に、グローバル社会の中で、子どもたちに英語を意識してほしく、英語による校章を制作した。
2	桶川市立桶川小学校	平成19年4月	<input checked="" type="checkbox"/> 制定した <input type="checkbox"/> 制定していない		<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 専門家に依頼 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> その他()	<input checked="" type="checkbox"/> 謝金 <input type="checkbox"/> 報償品 <input type="checkbox"/> 委託料 <input type="checkbox"/> その他()	・採用者 3万円 ・次点 2万円	○応募数 44点(広報で公募) ○桶川小学校校章デザイン選定委員会において応募作から選定。 ○校章のいわれ ・新設校ではない為、桶川北小学校・桶川南小学校の伝統と校章を組み入れたものが良いとの考え。 ・応募のほとんどが子供たちであり、共通する思いとして両校の校章にある「かたばみ」を入れ、南小の校章にある「イチョウ」と北小の校章にある「北極星」を入れることで、それぞれの関係者が両校を忘れないようにするという願いも込められている。
3	鳩山町立鳩山小学校	平成19年4月	<input checked="" type="checkbox"/> 制定した <input type="checkbox"/> 制定していない		<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 専門家に依頼 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 謝金 <input checked="" type="checkbox"/> 報償品 <input type="checkbox"/> 委託料 <input type="checkbox"/> その他()	・採用作品 1点 5,000円	○応募数 15作品(一般応募) ○統合準備委員会において、候補作品を4作品に集約。 ○平成18年12月19日開催の鳩山町教育委員会において検討し決定。 ○採用 田中孝幸氏 ○デザインの趣旨 鳩と木をモチーフに抽象化したもので、鳩山の自然豊かな環境の中で、虹(夢)に向かってのびのびと未来に飛躍する姿を表現したものです。やさしさ、思いやりの輪(和)のある学校であり続けるように、全体を円型にしました。また、2本の虹は、2校が協力し、夢と希望をのせた新たな出発をも意味しております。
4	富士見市立つるせ台小学校	平成18年4月	<input checked="" type="checkbox"/> 制定した <input type="checkbox"/> 制定していない		<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 専門家に依頼 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 謝金 <input type="checkbox"/> 報償品 <input type="checkbox"/> 委託料 <input checked="" type="checkbox"/> その他()	・感謝状の贈呈	・応募点数……16名、22作品 ・採用……立志 哲洋氏(東京都江東区在住) ・校章のいわれ つるせ台の「つ」をモチーフにして、伸びやかで生き生きとした学校をイメージ。また、市章の富士山と、「小」の文字で、未来に向かって羽ばたく鳥を表している。
5	東松山市立桜山小学校	平成18年4月	<input checked="" type="checkbox"/> 制定した <input type="checkbox"/> 制定していない		<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 専門家に依頼 <input type="checkbox"/> 不明 <input checked="" type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 謝金 <input type="checkbox"/> 報償品 <input type="checkbox"/> 委託料 <input type="checkbox"/> その他()		閉校した旧桜山小学校の校章を継承したものを新たな校章として制定した
6	新座市立新座小学校	平成16年4月	<input checked="" type="checkbox"/> 制定した <input type="checkbox"/> 制定していない		<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 専門家に依頼 <input type="checkbox"/> 不明 <input checked="" type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 謝金 <input type="checkbox"/> 報償品 <input type="checkbox"/> 委託料 <input type="checkbox"/> その他()		○校章制定経過 ・校章制定委員会で児童からデザインを募集することを決めた。 ・122名から応募があった。検討の結果、そのままの使用を見合わせた。学校の木「桜」をモチーフにした作品が多かったことから、桜を校章デザインに入れることを決めた。 ・原案を、教諭がつくり、校章検討委員会で検討を重ねつつ多方面から意見を聞き、作成した。
7	久喜市立栗橋小学校	平成13年4月	<input checked="" type="checkbox"/> 制定した <input type="checkbox"/> 制定していない		<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 専門家に依頼 <input checked="" type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 謝金 <input type="checkbox"/> 報償品 <input type="checkbox"/> 委託料 <input checked="" type="checkbox"/> その他()	不明	・決定の経緯等 栗橋小学校は市町村合併以前の開校であるため、旧町時代の当時の資料が保存年限満了により既に存在せず、決定の経緯等は不明である。
8	草加市立松原小学校	平成21年4月	<input checked="" type="checkbox"/> 制定した <input type="checkbox"/> 制定していない		<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 専門家に依頼 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 謝金 <input type="checkbox"/> 報償品 <input type="checkbox"/> 委託料 <input checked="" type="checkbox"/> その他(なし)	・なし	○校章決定までの手続き 校章の募集→「校章に込めたい願い」等に照らして、両校の児童、教職員を対象に図案を募集。その後、集まった図案をもとに統合協議会にて協議・検討し、2点に絞ったうえ、両校の保護者へ二択のアンケートを実施。応募総数の多かった図案をもとに専門家にデザイン化を依頼。(アンケート総票数317票 採用図案獲得票184票) ○校章のいわれ 北谷小学校の「松葉」と花栗小学校の「栗の葉」を統合して、新しい松原小学校の校名を中央に配置したデザインとなっている。 2つの学校の伝統、よさを生かし、更に発展してほしいという願いが込められている。
9	東秩父村立槻川小学校	平成25年4月	<input checked="" type="checkbox"/> 制定した <input type="checkbox"/> 制定していない		<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 専門家に依頼 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 謝金 <input type="checkbox"/> 報償品 <input type="checkbox"/> 委託料 <input type="checkbox"/> その他()	なし	○応募数 29点(21名) (応募作品をもとに図案化) ○校章のいわれ ・槻川のほとりの槻ノ木の森に咲く紫つつじの花を図案化した。 ・児童の健やかな成長を願って、村の花である紫つつじで高い理想と学業の成就、村の木である槻の木の葉で生命力を、槻川の流れて活力を成長発展の意味を込めた。
10	坂戸市立桜小学校	平成28年4月	<input checked="" type="checkbox"/> 制定した <input type="checkbox"/> 制定していない		<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 専門家に依頼 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 謝金 <input type="checkbox"/> 報償品 <input type="checkbox"/> 委託料 <input checked="" type="checkbox"/> その他(感謝状)	-	○応募数 61点(一般応募30点、生徒応募31点) ○大柴 健次氏 ○校章のいわれ 桜の花と校名のイニシャル“S”を象徴的にデザインしたものの。 花弁は埼玉県ゆかりの勾玉で表現し、“S”は校名「桜」とともに「埼玉」、「坂戸」と3つとも同じイニシャルであるため、3本のラインで近くの高麗川の清流をイメージし、バランス良く安定的に図案化。
11	三郷市立瑞木小学校	平成17年4月1日	<input checked="" type="checkbox"/> 制定した <input type="checkbox"/> 制定していない		<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 専門家に依頼 <input type="checkbox"/> 不明 <input checked="" type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 謝金 <input type="checkbox"/> 報償品 <input type="checkbox"/> 委託料 <input type="checkbox"/> その他()		元さつき小学校学校評議員の柳瀬勝彦氏がデザインした。 瑞沼小、さつき小の二つの輪からできたことを表現し、中心にみずきの木をシンボリックにデザインした。 わかりやすいデザインにしたため、校名に漢字を使用し、中心に小学校の「小」の字で全体のバランスをとった。